



# 2021-2022 いわき平中央 ロータリークラブ週報



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

クラブ  
テーマ | 持続可能なロータリークラブ活動、30周年へ向けて  
いわき平中央ロータリークラブの想いの継承とDXへの変化対応

2021年7月16日(金) 第1330回(年度第3回)

■事務所 / 〒970-8026 福島県いわき市平字白銀町4-1  
不二屋第二ビル 2F TEL&FAX0246-25-3000  
■例会場 / 〒970-8026 福島県いわき市平字田町1-1  
いわきワシントンホテル椿山荘 TEL0246-35-3373  
■例会日 / 金曜日 12:30~13:30

## 今日のプログラム

- 開会点鐘
- 外部卓話 / 猪狩謙二さん
- ソング / 奉仕の理想
- 閉会点鐘
- 四つのテスト / 奥山一博会員
- 会長挨拶
- 幹事報告

## 出席 & スマイル

- 出席  
17名 55%  
ゲスト1名
- スマイル  
13名 13,000円



ご協力  
ありがとう  
ございます♪



## 会長挨拶



本日は、常磐ロータリークラブ会員でもあり、いわきバッテリーバレー推進機構副代表理事で、そのほかにも多岐にわたり地域団体の役職をされております猪狩謙二さまに卓話にお越しいただいております。令和2年のいわき分区IMにていわき市の現状や課題をお話しされバッテリーバレー構想でいわき市の活性化をテーマにスピーチいただき、福島県で一番若者がいわき市からの県外へ転出している課題を認識いたしました。地域に対する想いの熱量が行動に移る猪狩さんの卓話を楽しみにしております。

ロータリーの友7月号に元国連大使の明石康さんが寄稿されておりました中で、SDGs（エスディーズ）（持続可能な開発目標）が案内されております。いわき平中央RCでも「持続可能なロータリークラブ活動」を掲げさせていただきましたが、SDGsは2015年に193の国連全加盟国の総意で一か国の反対もなく合意しております。

SDGsとは「開発」「経済」「地球」とそれを支える4つの分野からなる17の目標ですが、重要なのは、全文と宣言にある崇高な理念です。「世代を超えて」「すべての人が」「じぶんらしく」「よく生きられる」社会を明確に目指すことが述べられています。

国連としては、この目標を手掛かりに諸団体で共同の事業・協力を達成してほしいということです。諸団

体とは各国の政府はもちろんの事、企業や地方自治体、NGO、職能団体、もちろんロータリークラブなども期待されております。このような団体と個人としての学者、研究者、そういった人たちも加え国境を越え、大きな国際的な理念の下に国際社会としてできるだけのことをしようと17の目標に達成に対して2030年までと期限も設定しています。まさしく、低炭素社会やバッテリーなどの今日の猪狩さまの卓話のなかでもできるかなと思います。2030年に人類や地域がやりたい姿になるために、ポストコロナの時代変化とともに団体としてのロータリーとしても個人としても事業や活動を通じて「利益と社会的な善」を両立できる目標意識をもちながら活動していきたいと思います。



## 幹事報告



1. 例会終了後、理事・役員会を開催する
2. 来週23日は休会



## 今日の MENU



- 穴子のフリット
- パン
- スープ
- サラダ
- デザート



3

外部卓話

猪狩謙二さん

前常磐共同ガス社長、  
一般社団法人いわきバッテリー  
バレー推進機構 副代表理事



バッテリーバレー構想とは、水素を中心とした再生可能エネルギー100%の工業団地を造成して企業誘致を図り、経済基盤を底上げすることで、いわきの全産業を活性化させようという取り組みです。私は、2015(平成27)年から副代表理事を務めております。

バッテリーは日本の製造業を代表する自動車やパソコン、スマートフォン、医療機器など、様々な分野に用いられています。バッテリーがなければ、日常生活に支障を来すと言っても過言ではありません。しかし、その工場の85%が、首都直下型地震や南海トラフ地震のリスクを抱える西日本に集中しています。万一、西日本で大規模災害が発生した場合、バッテリー産業は多大なダメージを受け、私たちの生活はもちろん、日本経済も立ち行かなくなるでしょう。

東日本大震災と福島第一原子力発電所事故に見舞われた私たちは、それに伴う被害の甚大さを身をもって経験しています。こうしたリスクを回避するため、西日本に集積するバッテリー関連企業をいわきに誘致してリスクの分散化を図るとともに、いわきに新たな産業と雇用を創出し、震災・原発事故からの復興をめざすのが「いわきバッテリーバレー構想」です。



私もいわきの将来を憂い、同じ志を抱く者として推

進機構に加わらせていただいております。これからも、市の継続的な発展を実現させるために、バッテリーバレー構想の具現化を目指し邁進しております。バッテリーバレーは必ずや地方創生、いわき創生に繋がっていくものです。衰弱した、いわきの経済を再び立て直すとともに、若者の7割が市外へと流出してしまっている市の貴重な人財をつなぎ止めることにもつながります。

地域でつくったエネルギーを地域で活かす、エネルギーの地産地消。それを実現するための再生可能エネルギー100%(RE100)の工業団地の造成、その志に協働してくれる企業の誘致を進めていきたいと思っています。



4

スマイル

- 小澤准一会長/オリンピックまで1週間ですね。会長任期はまだ1年スタートしたばかりです。デルタ株も増えて来ている中、皆様感染予防に努めてよろしくをお願いします。
- 大平守彦幹事/7/14に結婚30年を迎えました。平中央RCと同じ年数の歩みです。
- 小澤准一会長 ●大平守彦幹事 ●田久昌次郎会員
- 鈴木一永会員 ●横山利雄会員 ●松本三智代会員
- 高橋孝光会員 ●鈴木清友会員 ●青木喜三郎会員/本日は常磐RCの猪狩謙二パスト会長歓迎いたします。卓話楽しみにしております。
- 今野建男会員 ●鈴木清友会員 ●松本三智代会員
- 芳賀敏郎会員 ●鈴木一永会員 ●田久昌次郎会員/梅雨が明けたそうです。夏本番、暑さとコロナに負けず、熱中症にお気をつけください。
- 清水良祐会員/暑い日になりました。
- 山崎正博会員/昨日、ある教会で難民申請中キューバ人に会いました。日本はミャンマー人は助けるのに、なぜ我々を助けてくれないのかと悩んでいました。なんとかしてあげたいと思っています。